

北海道知事 鈴木 直道 様
札幌市長 秋元 克広 様

誓 約 書

令和 3 年 7 月 感染防止対策協力支援金【7 月 12 日～7 月 25 日分】の申請に当たり、下記のとおり誓約します。

<注意>

ゴム印等を使用せず、法人の代表者又は個人事業主本人が**必ず自署**してください。

- 1 要請期間の全てにおいて、営業時間を午前 11 時から午後 8 時までの間に短縮しました（従来から酒類を提供していない店舗を除く）。また、酒類提供（酒類提供の時間を含む）時間を、（終日休業した場合を含む）。また、酒類提供（酒類提供の時間を含む）時間を、午前 11 時から午後 8 時までの間に短縮しました（従来から酒類を提供していない店舗を除く）。なお、営業に当たっては、業種別ガイドラインなど各感染防止対策を実施しました。

【要請期間】

令和 3 年 7 月 12 日（月）から令和 3 年 7 月 25 日（日）まで 14 日間

- 2 本支援金は、国の「月次支援金」、道の「北海道大規模施設等協力支援金」と重複して受給できないことを理解し、そのことに同意します。
- 3 申請者は、「令和 3 年 7 月 感染防止対策協力支援金」の申請要件等の内容を確認しており、申請書に記載する店舗の名称、住所、営業時間短縮等の取組内容、その他すべての記載事項、提出書類に間違いはありません。
- 4 「令和 3 年 7 月 感染防止対策協力支援金の申請について」の「Ⅱ 申請要件 4」で定める暴力団排除に関する条項のいずれにも該当しません。
- 5 給付要件の審査等に当たり、追加書類の提出を求められた場合、速やかに応じます。
- 6 給付の要件に該当しない事実や不正が発覚した場合、申請内容に虚偽があることが判明した場合には、支援金の全額返還に応じるとともに、加算金の請求があった場合も応じることに同意します。また、道が事業者名を公表することに同意します。
- 7 申請書に記載された売上高を証する書類を 5 年間保存するとともに、道又は札幌市から、申請内容等について検査・報告・証拠書類提出の求めがあった場合は、これに応じます。
- 8 営業時間短縮等の要請に応じた店舗名（屋号）及び所在地を道に提出することに同意します。
- 9 申請書類に記載された住所を、警察署、消防署等に提出することに同意します。
- 10 支援金の支給事務を第三者に提供することに同意します。

① 署名年月日

受付期間内の日付で誓約書を記入した日にちを記入してください。

② 申請者住所

法人の場合は会社の所在地を、個人事業者の場合は代表者の住所を記入してください。

①

【署名欄】

署名年月日

令和 3 年 7 月 28 日

申請者住所

②

札幌市中央区北 5 条西 5 丁目 1-1

申請事業者名

③

株式会社 O▲□

代表者役職・氏名

④

代表取締役 札幌 太郎

③ 申請事業者名

法人の場合は、法人名を記入してください。個人事業者の場合は、記入しないでください。

④ 代表者役職・氏名

個人事業者の場合は、個人事業者名を記入してください。